

地域住宅生産者グループ No.309

陸前高田地域住宅の会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
気仙の住まい	陸前高田市とその周辺地域

グループの特徴とメッセージ

住まいは、いのち、家族、暮らし、子育て、生業の基本です。陸前高田の自然、気候風土、文化、生業、まちなみをよく知る私たち地域住宅の会は、地域性を考慮した設計、監理、施工に習熟しています。いま、復興住宅を迅速につくるためには、人、技術、デザイン、モノ、金融、保証を外との連携した仕組みづくりが必要です。

1. 山古志村の復興住宅建設に尽力された建築家・三井所清典先生の「地域住宅研究会」との連携。2. 明治大学の山本俊哉先生グループとの連携。3. 陸前高田のふるさと大使の内田祥哉先生が学校長の「住まいの学校」との連携を行います。

暮らしと生業の基となる住まいづくりのお手伝いをさせていただき、陸前高田の復興と子供たちが誇れる快適で美しい住まいとまちなみづくりに励みます。

グループの基本情報

グループ名称	陸前高田地域住宅の会
所在地	岩手県陸前高田市高田町字西和野 91 - 6
結成年月	2011年12月
グループ形態	任意団体
主たる業態	建築設計事務所、工務店、材木供給業
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 15 社 原木供給 : 2 社 製材 : 2 社 建材流通 : 1 社 プレカット : 2 社 設計 : 2 社 施工 : 4 社 インテリア : 2 社
代表者名	及川裕敏 (及川建築事務所代表 一級建築士、一級施工管理技士)
主な受賞歴・活動内容等	平成 11 年度いわて優良木造住宅コンクール 最優秀賞

※グループ内構成員の受賞歴・活動内容

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000~1,500 万円
価格の基準面積	30 坪
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

建設戸数* (木造戸建)	12 戸
うち地域材活用の住宅	12 戸
うち長期優良住宅	
グループとしての施工実績	なし
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	20 戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	及川裕敏	メール	ohiro@wave.plala.or.jp
電話番号	0192-55-4012	F A X	0192-55-4012
ホームページ			
自由記入欄			

地域型復興住宅

気仙の住まい

地域型復興住宅のイメージと特徴

■海と共生するための住まい

- ◇海を生業の場とする太陽光発電搭載の住まい。
- ◇暮らしながらつくる未完成な部分の2階をもつシンプルなプラン。
- ◇長靴のままで作業できる大きな土間と玄関。
- ◇バルコニー下は漁具の置き場にもなる。
- ◇大きなLDK と大きな風呂。

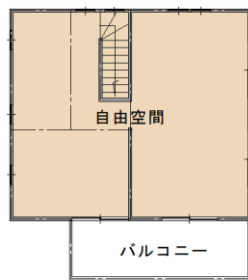


■リタイア世代のための小住宅

- ・リタイアされた施主とご母堂の住まい。
- ・1階は炉のある床座リビングと連続したキッチン、そして仏間のある老人室からなります。
- ・2階は仕上げなしの大きなワンルームで、これからつくるスタイル。気持ちのよい空間です。
- ・仕上げはシンプルですが高断熱高気密。窓をあければ気持ちの良い風がはいります。



1階平面図



2階平面図



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：55.48㎡ 2階：46.37㎡
設計	及川建築事務所	施工	直営
施工費	1,350万円（設計費用は除く）	備考	

設計方法や地域材活用に関する特徴

■快適・高性能・安全でローコストの美しい気仙の住まい

- ◇暮らしながら成長する住まい。
- ◇スケルトン・インフィル方式。
- ◇・全棟構造設計付き ・次世代省エネ住宅 ・長持ち、手入れ簡単住宅。
- ◇太陽光発電をする創エネ住宅。
- ◇パッシブでいて、スマート住宅。
- ◇美しい風景・まちなみを創る住まい。
- ◇手続きなどの一本化と外部協力体制。

主に活用している地域材について

地域材の名称	気仙材、釜石材
樹種	杉、ヒバ、アカマツ
産地	岩手県気仙・釜石地域、
認証制度等	FSC,CoC
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	土台、柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では優良な気仙・釜石材を80%以上活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■快適・高性能・安全でローコストの美しい住まい

- ◇住宅性能 長期優良住宅の性能を基本とします。耐震等級2級以上（構造計算します）、劣化対策3級以上、維持管理対策等級3以上、エネルギー対策等級4以上（熱負荷計算します）、バリアフリー化など。
- ◇プランニングの標準化と架構の標準化、壁パネル使用などの工法の合理化をおこないます。
- ◇構造と住宅性能は十分で、未完成な家づくり。暮らしながら手入れていく住まいはローコストです。
- ◇施工手順の標準化をおこない、期間短縮、コスト削減をおこないます。
- ◇床材は無垢材のフローリング、塗料は自然素材の活用、シロアリ防護はホウ酸など健康・安心な住宅仕様とします。



山古志村竹沢団地

アルセッド建築研究所提供

地域住宅生産者グループ

陸前高田地域住宅の会

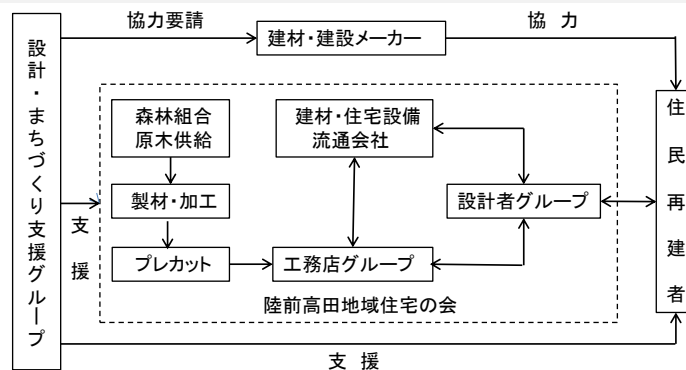
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■良質地域材と建材・住設メーカー協力による良質安価住宅の供給

◇気仙大工の伝統をもちながら現代にマッチしたセンスを持つ工務店グループと木造住宅設計の設計・監理に習熟した設計グループがチームをつくります。

◇設計者は設計、施工者は施工に専念し、申請などの手続きは一本化して外部支援グループの協力をえます。

◇気仙地区の良質材を構造材や仕上げ材、建具などに十分に使った住まいをつくります。しかし、構造用木材が建設費に占める割合は15～20%ほど。他の建材や住宅設備が安く手に入らないと建設費は下がりません。これを、外部の支援グループがメーカーに協力支援をおこない、みなさまに良質で安価な住宅をお届けいたします。



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■長いお付き合いをいたします

◇陸前高田地域住宅の会の設計グループは地元を中心に長年、意匠設計、構造設計、木造住宅設計業務をおこない、地域性を考慮した建築の設計、施工管理に習熟しています。なんでも、ご相談ください。

さらに、設計、まちづくりなどでご支援いただく三井所清典先生、山本俊哉先生、住まいの学校からは設計、施工、資材供給、維持管理などで最新の技術や知見の提供をご協力いただきます。ご安心ください。

◇長期的な維持管理のために職人育成をおこないます。慢性的な後継者不足に加え、多くの工務店、大工が被災したことにより、3年後以降の職人確保が課題です。幸いにも当グループの工務店は被災をまぬがれ、気仙大工の第一人者としての実績と陸前高田訓練校で職人育成の実績のメンバーがそろっています。外部の力を借りながら、気仙大工の伝統の継承と職人育成をめざした「ひとつづくり」プロジェクトをすすめます。



山古志村モデル棟

アルセッド建築研究所 提供